

## 聞こえのチェックシート

当てはまる項目に  
印を付けてください

- 1 会話をしている時に聞き返すことがよくある。
- 2 後ろから呼び掛けられると気付かないことがある。
- 3 聞き間違いが多い。
- 4 見えない所からの車の接近に  
まったく気がつかないことがある。
- 5 話し声が大きいと言われる。
- 6 集会や会議など数人の会話でうまく聞き取れない。
- 7 電子レンジの「チン」という音や  
ドアのチャイムの音が聞こえにくい。
- 8 相手の言ったことを推測で判断することがある。
- 9 騒音の多い職場や大きくうるさい音のする場所で  
過ごすことが多い。
- 10 家族にテレビやラジオの音量が大きいと  
言われることがよくある。

### 0~2個

現状は問題ないと思われますが、「聞こえ」は急に衰えることもあります。定期的に耳鼻咽喉科(補聴器相談医)を受診し、耳の検査をしましょう。

### 3~4個

一度、耳鼻咽喉科(補聴器相談医)に相談してみてはいかがでしょうか。

### 5個~

できるだけ早く耳鼻咽喉科(補聴器相談医)の診察を受けることをおすすめします。

(日本補聴器工業会ニュースレターより引用)

## ○ 補聴器の相談は耳鼻咽喉科の

### 「補聴器相談医」へ

- ・日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会が委嘱する難聴者のために専門的な助言ができる専門医。
- ・学会のホームページで各都道府県ごとに名簿で病院名所在地が検索できます。

全国で 8,734 名(2025.06 現在)

## ○ 認知症と難聴

### 聴覚障害による影響

音や声などの聴覚刺激が入らない

コミュニケーションが困難になる  
危険の察知、周辺環境の把握がしづらくなる

心理的、情緒的影响  
孤立、不安、憂うつ、意欲の減退、楽しみの制限

社会との交流、参加の減少

認知機能への影響

## ○ 補聴器と集音器の違い

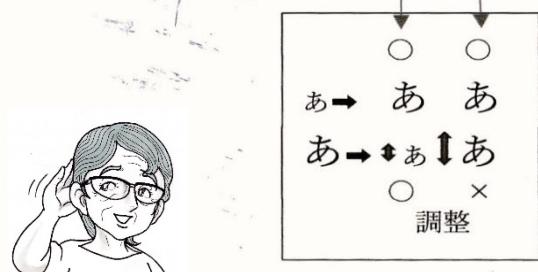
### ○ 補聴器は医療機器

薬事法で管理医療機器の認定  
難聴者の個人の聞こえに合わせて作り上げた医療機器

### ○ 集音器は家電製品

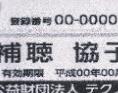
音を集めめる機器。調整は音の増幅のみ

	補	集
小さい音を大きくする	○	○
大きい音を大きくしない	○	×
音の高さに合わせて音の程度を調整する	○	×



## ○ 補聴器の購入相談は「認定補聴器技能者」が在籍する補聴器専門店へ

### 認定補聴器技能者



認定番号 00-0000  
補聴協子  
有効期限 平成00年00月  
公益財団法人 テクノエイド協会

認定補聴器技能者とは、公益財団法人テクノエイド協会が実施する4年間の養成課程を修了し、最終試験に合格した者に与えられる民間資格です。5年おきに講習を受け資格を更新する。協会が交付したカードを携帯している。